

まちの話題

ISA City Topics



1/21

葉たばこの種まき



JA 北さつま大口育苗センターで葉たばこの播種式が行われ、農家や JA 関係者・市職員が参加しました。

JA 北さつま農業協同組合常務理事の下口和幸さんは「コロナ禍で大変な状況ですが、私たちがやらなければならないという使命感を持って、葉たばこをつくっていきましょう」と話し、豊作を祈願しました。

葉たばこは、10 日ほどで発芽し、4 週間後には農家へ苗が配られるそうです。

2/9

明るい選挙の授業



牛尾小学校 6 年生 14 人が「明るい選挙に関する授業」を受けました。

この授業は伊佐市明るい選挙推進協議会の活動の一環で、市選挙管理委員会の職員が学校を訪問し、イラストやグラフを使って児童に選挙の大切さを伝えています。

授業では、仮の立候補者を使った投票体験も行われ、児童は「自分が投票した人が当選するかドキドキした」「初めての選挙でとても興味が持てた」と話しました。

県内初！伊佐米が“かごしまブランド”認定

1/18



伊佐水稻部会が栽培するお米が、かごしまブランド推進本部（本部長・塩田知事）から「かごしまブランド」に認定されました。

1 月 18 日、北さつま農協伊佐総合支所で、認定書授与式が行われました。お米のブランド認定は初めてのことです。

壹岐清次会長は「農薬や水の管理など、部会員のみなさんの努力によってブランド認定していただくことができました。これからも伊佐の農業振興のため、安心安全でおいしい米作りを頑張りたい」と話しました。

児童・生徒の作品展

2/3~11



伊佐市学校保健会が「健康・安全・体力づくりポスター・標語作品展」を開催し、入選作品のポスター 42 点、標語 53 点を大口ふれあいセンターに展示しました。

羽月小学校の佐々木教頭は「新型コロナウイルス感染症予防や、スマホ・ゲームの長時間使用の弊害など、子どもたちの目線で書かれた優れた作品が多かった」と話し、学校保健の啓発を呼びかけました。

時任副市長退任

1/29



時任良倫副市長が任期満了（1 月 31 日）のため退任しました。時任副市長は 3 期 12 年間、伊佐市の市政運営にご尽力されました。

1 月 29 日に行われた退任セレモニーでは「たくさんの方々に支えられ、今日まで任期を全うできて大変感謝しています。今後も市民のための市役所という気持ちを忘れず頑張ってください」と、職員にエールを送りました。

文部科学大臣表彰



羽月西校区見守り隊が「学校保健及び学校安全文部科学大臣表彰」にて奨励賞を受賞しました。

見守り隊は、平成 18 年に校区老人クラブのメンバーを中心に結成され、児童の安全な登下校のために立哨活動を続けています。

中森弘美隊長は「とてもありがたい賞をいただき、活動の励みになります。子どもたちの明るい挨拶が、私たちの元気にもなっています」と話し、受賞を喜びました。

祝 おめでとうございます

感謝状



一ノ宮 有為子さん

2 期 6 年間人権擁護委員を務められた功績に対し、「鹿児島地方法務局長感謝状」及び「県人権擁護委員連合会会長感謝状」が贈呈されました。

九州ブロック PTA 協議会表彰



・曾木小学校 PTA（左側）

「ニジマス釣り」大会、「おやじの会」活動や地域住民が参加した学校環境整備など保護者、教員及び地域住民が一体となった組織運営及び活動が高く評価されました。

・湯ノ尾小学校 PTA（右側）

「湯之尾神社の神舞」の伝承など地域の特性を生かして、地域全体で子どもたちを育てる活動や、保護者、教員及び校区コミュニティが一体となった組織運営が高く評価されました。

伊佐のランナーがピンクの襷を繋ぐ

地区対抗女子駅伝

1/31



霧島市隼人運動場を発着する第34回地区対抗女子駅伝が開催され、伊佐チームは1時間17分58秒で惜しくも10位でした。

山脇秀和監督は「チームとして設定した目標タイムは上回ることができたので、出走した6人全員が実力を出し切れたと思います。ただ、他チームとの力の差も感じたので、しっかり練習して、来年こそCクラス優勝を果たしたいです」と力強く話しました。

県下一周駅伝

2/13~17



各地区代表の男性ランナーたちが健脚を競う第68回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されました。

伊佐チームは、郷土入りとなる大会3日目には日間10位となるなど、チーム総力戦で意地の走りを見せましたが、総合12位でした。

山元信一監督は「選手・スタッフ一丸となり、全力で走り切りました。たくさんの応援ありがとうございました。高校生の成長など来年に繋がる走りもあったので、しっかりと結果を受け止めて、1年で最下位脱出できるようチームみんなで頑張ります」と話し、来年大会での雪辱を誓いました。

オンラインで天文学授業

2/13



南永小学校で、国立天文台の三好真先生による「天体に関するオンライン授業」がありました。授業には児童6人のほか、保護者や地域住民も参加し、みんなで宇宙の神秘について学びました。

授業では、自転・公転といった惑星の運動やブラックホールについてわかりやすく解説していただき、児童の質問にも丁寧に回答していただきました。

児童は「太陽を中心たくさんの星が回っていることがわかって嬉しかったです」と、専門家に質問できる貴重な機会を楽しみました。

市長と語る会



2月10日から13日までの4日間、市内10会場で「市長と語る会」を開催し、延290人の市民のみなさまにご参加いただきました。

この会は橋本市長が、市政へのご提案や普段感じていることを直接聴かせていただき、今後の市政運営の参考にすることを目的として開催されたものです。

市民のみなさまから、多岐にわたり多くの貴重な意見や提案をいただきました。各会場からは「市長と語る会を開催してもらってありがたい。今後も開催してほしい」との声が聞かれました。